

(1) 2016年度事業報告

第22期(2015年1月～2016年12月)2年目の2016年度(2016年1月～12月)の主要事項の経過は、以下の通りである。

① 会報の発行

2016年12月25日に同窓会報第32号を11,000部発行、住所判明の正会員(約9,400名)、準会員(約1,300名)、現・旧特別会員(約140名)および、大学関係の部局・団体に郵送・配布した。

② 工学部及び全市大の行事・事業への協力

・工学部及び工学研究科の送別式：

3月22日午後1時に工学部階段教室で開催され、西口会長及び理事有志が列席し、西口会長から祝辞が贈られた。当会の新正会員となったのは272名[学部卒業生：277名、大学院修了生(他大学卒)：12名 [前博：10名(全183名)、後博：2名(全7名)]であった。

・第124回市大ボート祭：

5月21日・22日の両日に桜の宮付近の大川で開催され、協賛アドバルーンを掲揚した。

・大阪市立大学：

1)「第14回ホームカミングデー」：

①11月3日の文化の日に大学主催、大阪市立大学同窓会・大学教育後援会共催で開催され、全学合同の講演会と懇親会に当会から23名(全学約300名)が参加した。

②ホームカミングデー行事の一環として「工学部・同窓会共催；新任・若手教授による講演会」を工学部G棟中講義室で開催し、40名の参加者があった。

2)大阪市立大学文化交流センターロビー管理者の人件費を分担した。

・大阪市立大学同窓会：

今年度工学部新生に対する入会受付(4月7日)を行った。今年度の顕彰式(11月)には当会選出の役員・評議員有志が出席。

③ 第27回評議員会の開催

2月13日(土)に、杉本キャンパスの学術情報総合センターで第27回評議員会を開催し、第22期第1年度(2015年度)の経過報告、収支決算報告・会計監査報告及び、第22期2年度(2016年度)の理事改選、事業計画及び予算が承認された。

④ 会員相互の親睦・交流の促進

・工学部同窓会の集い

「工学部同窓会の集い」を、2月13日(土)の評議員会の後に開催し、恩師1名、講演会講師を含む50名の同窓が集い、講演会で「サーマルグリッド技術の開発と実証」を大阪市立大学複合先端研究機構の中尾正喜特命教授に、「大阪市立大学に近況について」を市立大学副学長でもあります大嶋寛理事のお話を拝聴した後、約1時間半の懇親会で親睦を深め合った。

・工学部同窓会主催の学生・院生の工場見学

2月17日に「大阪市消防局」と「西消防署」の見学会を37名の参加で行った。

⑤ 特別基金の運用と利用

・外貨運用：

米国債1件を2015年2月に償還し、野村米ドルMMFに入金した。

⑥ **新準会員数と終身会費の払込**

今年入学の新準会員は308名（学部：298名、大学院(他大学卒・修)：15名）であった。
また、学部入学の新準会員からの終身会費納入者は167名(約56.1%)（12月末現在）であった。
なお、大学院1回生3名、学部2回生11名、学部3回生2名、学部4回生1名、卒業生1名の
合計185名から終身会費の振込みがあった。

⑦ **奨学金の貸与（事前予約型奨学金）**

奨学金基金から、新入生2名に各50万円（入学金+授業料の半額）、2回生1名と3回生1名
に25万円（授業料の半額）を貸与した。

⑧ **経常寄付について**

今年度も37名の会員から249,000円のご寄付をいただいた。